

呼吸器内科を受診している患者さんへ

当院では、愛知医科大学病院で実施中の下記の研究に協力しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会が倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	特殊な形態的特徴を呈する肺癌の組織学的解析
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院 病院長 天野哲也
研究責任者	（所属）病理診断科 （職名）専修医 （氏名）志満津 美幸
研究の対象となる方	2007年1月から2025年11月までに肺腺癌と診断された患者さん
研究期間	研究実施承認日 ～ 2030年12月31日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 肺癌は日本における癌死亡率の第一位であり、その予後は不良とされています。その中でも腺癌は最も割合が多いものであり、近年割合が増加しています。肺腺癌の予後を正確に予測して適切な治療戦略を立てるのが近年の課題です。本研究では特殊な形態をとる肺腺癌についてその特徴を明らかにすることで、癌の形態や予後を解析し、今後の治療選択との関係を明らかにして個別化医療の発展に寄与することが目的です。 〔利用方法〕 該当症例の外科手術にて採取した残余検体（ホルマリン固定パラフィン包埋ブロック）を収集し、病理学的解析を行います。 〔外部への試料・情報の提供〕 試料・情報は個人が特定できないように加工して管理します。 〔外部への提供開始日〕 研究実施承認後
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：手術で摘出した組織を使用 情報：カルテより以下の情報を収集します。 (1) 総合所見 生年月日や性別、年齢、診断された日、治療開始日 (2) 治療開始時所見 病変がどこにあるか、検査での所見、手術方法 (3) 手術標本の組織学的所見 腫瘍の大きさ、ステージ、転移があるか (4) 術後経過、転機 いつ再発したか、薬物や放射線の治療効果、死亡日など

	(5) 遺伝子異常 肺がんの発症に関わるとされている遺伝子の異常の有無
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	愛知医科大学病院 病理診断科 志満津美幸
試料・情報を利用する学外の者	愛知医科大学病院 病理診断科 志満津美幸
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2028 年 12 月 31 日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。 名古屋大学医学部附属病院 病理部 担当者：佐藤 啓 〒466-8560 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地 電話 052-744-1956
外国への試料・情報の提供	非該当
研究に関する問い合わせ先	愛知医科大学病院 病理診断科 担当者：志満津 美幸 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1 電話 0561-62-3311（内線 37424）